

全体評価

学長のリーダーシップの下、教職大学院生のライフステージに対応するコース再編とカリキュラム改善や、大学と一体となった附属学校運営に関する取組を実施するなど、「法人の基本的な目標」に沿って計画的に取り組んでいることが認められる。

「戦略的・意欲的な計画」

認定されている「戦略的・意欲的な計画」

教員養成の質の向上を図るための教育学部の抜本的組織改革を目指した計画。

平成26年度においては、現場に密着した教育・研究を推進し、高い実践的指導力を有する大学教員を養成するため、大学教員に附属学校における研修を義務化する「新任教員研修プログラム」、「教員現職研修プログラム」のほか、高い語学力と豊かな国際感覚を身につけた教員養成に資するため、「グローバル教員養成プログラム」を開講し、平成27年度から実施することとしている。

【参考】 本学の基本的目標（中期目標 前文）

－ 人が人を育てる北海道教育大学－

「北海道教育大学憲章」のもと、第一期中期目標期間の「大学再編」の成果と課題を踏まえ、学士課程及び修士課程の学位の質を保証する教育体制を実現する。そのために教員組織の抜本的改革、カリキュラム改革、大学院改革を進め、学校現場や地域の課題につながる実践的な研究を推進するとともに、学生支援を充実させ、「常に学生を中心とした（Students-first）」大学を目指す。

今後の北海道の小・中学生の推移や教員採用数の動向を踏まえ、大学全体の学生定員の見直しを含めて、北海道教育委員会と連携しながら、教育学部としての機能の在り方を不断に見直しつつ、次の5点に重点を置き、教育大学としての特色化を図る。

- ・教職大学院をはじめとして、教育に関する高度な専門的職業人と人間地域科学・芸術・スポーツに関する専門的知識技能を持ち幅広い教養を備えた職業人の養成を目指す。
- ・へき地・小規模校教育など学校現場や地域の課題の解決となる教育研究を重点的に進めることにより、国際的にも意義のある教育研究を実現する。
- ・地域の教育研究の拠点として、教育委員会等と連携し、教員免許状更新講習・地域連携事業等を積極的に推進し、「北海道になくてはならない大学」を目指す。
- ・国際化を経営戦略の一つの柱として位置づけ、学生の海外教育プログラムを開発し、留学生の積極的な受入れ、教育研究交流を組織的に進めるとともに、理数科教育等での国際協力事業を推進する。
- ・大学と一体となった附属学校の運営を推進し、学生の教育研究の場として積極的に活用するとともに、先導的・実験的な教育研究を実現する。

項目別評価

I. 業務運営・財務内容等の状況

(1) 業務運営の改善及び効率化に関する目標

中期計画の達成に向けて順調に進んでいる

(2) 財務内容の改善に関する目標

中期計画の達成に向けて順調に進んでいる

(3) 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標

中期計画の達成に向けて順調に進んでいる

【注目される事項】

大学の芸術・スポーツ文化教育と研究についての情報発信のプラットフォームとして、大学の最新の研究成果を発信しつつ、地域貢献の拠点としての役割も担うことを目的とした「アーツ&スポーツ文化複合施設（Hue Univerasal Gallery/愛称:HUG）」を開設している。

(4) その他業務運営に関する重要目標

中期計画の達成に向けて順調に進んでいる

II. 教育研究等の質の向上の状況

【注目される事項（抜粋）】

- 学生及び教育委員会からの意見・要望を踏まえ、専門職学位課程において、現職教員やストレートマスターのライフステージに即した課題への対応として、カリキュラム改善を行い、計3コースに再編し、平成27年度から開設することとしている。
- 附属学校と大学の組織的な連携の下で、札幌、旭川、釧路、函館の4地区で「授業力向上研究セミナー」を開催し、各地区で異校種間の連携を強化しており、多くの公立学校教員に研修機会を提供している。
- 高い語学力と豊かな国際感覚を身につけた教員を養成することを目的とした「グローバル教員養成プログラム」を開講するため、多様なe-learning教材を整備するとともに、英語教育、留学に関わるガイダンス・支援等に携わる外国人プログラムアドバイザーを3名配置している。